

---

---

# 1 土地・気象

---

---

## 1 渋川市の概要

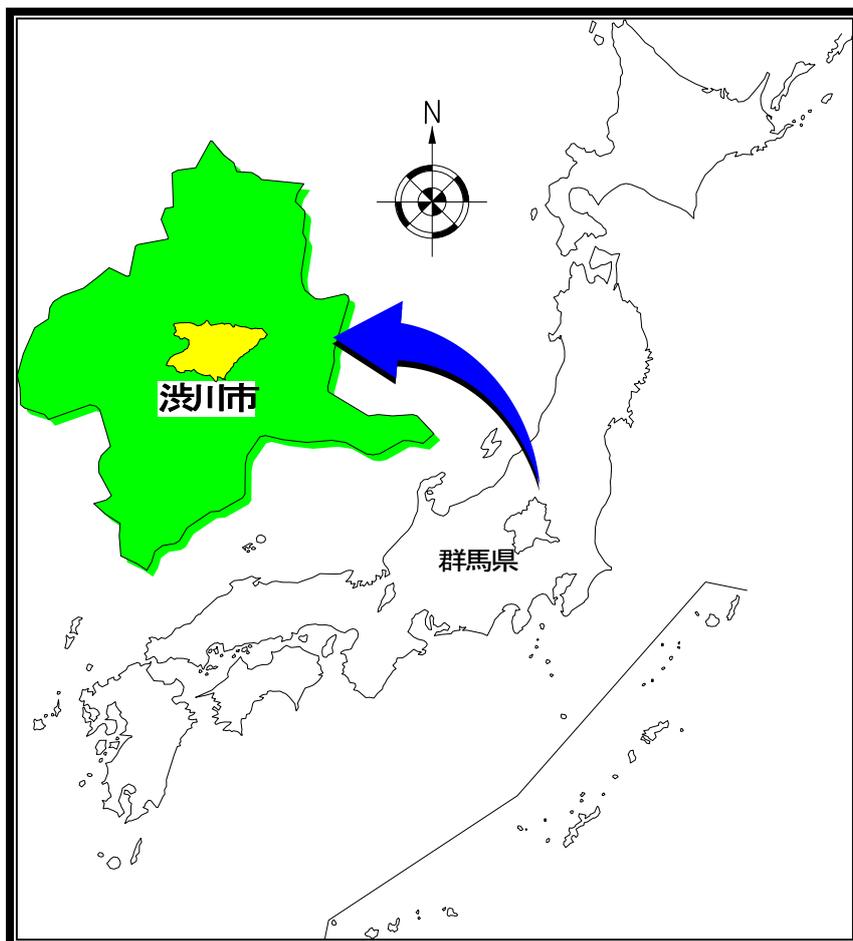
本市は、日本そして群馬県のほぼ中央部、雄大な関東平野の始まりに位置しています。古くから交通の要衝として栄え、豊富な水資源をいかした工業、山地の開拓による農業や、首都圏の奥座敷となる観光・温泉などを主要産業としてきました。

本市の南側は県都前橋市に隣接し、東京都心まで 120 km（高速道路（関越自動車道渋川伊香保 IC）利用で約 2 時間、JR 上越線及び新幹線利用で約 1 時間 30 分）の距離にあります。

主な交通網としては、JR 上越線、JR 吾妻線の 2 路線が通り、市内には 8 駅が設置されています。道路網では、南北を貫く関越自動車道（渋川伊香保 IC・赤城 IC）に加え、高規格道路「上信自動車道」の整備が進んでおり、吾妻地域や草津方面へのアクセスが飛躍的に向上しています。また、南北の主要幹線である国道 17 号では、前橋方面と結ぶ「上武道路」の整備により、物流・広域移動の円滑化が図られました。東西には国道 353 号が通り、広域的なネットワークを形成しています。

地形は赤城山、榛名山、子持山、小野子山に抱かれ、利根川と吾妻川の流れによって形成された谷地とともに、標高差がおおむね 1,400m 以上となる起伏に富んだ地形を有し、地区の大半が自然的土地利用で占められています。

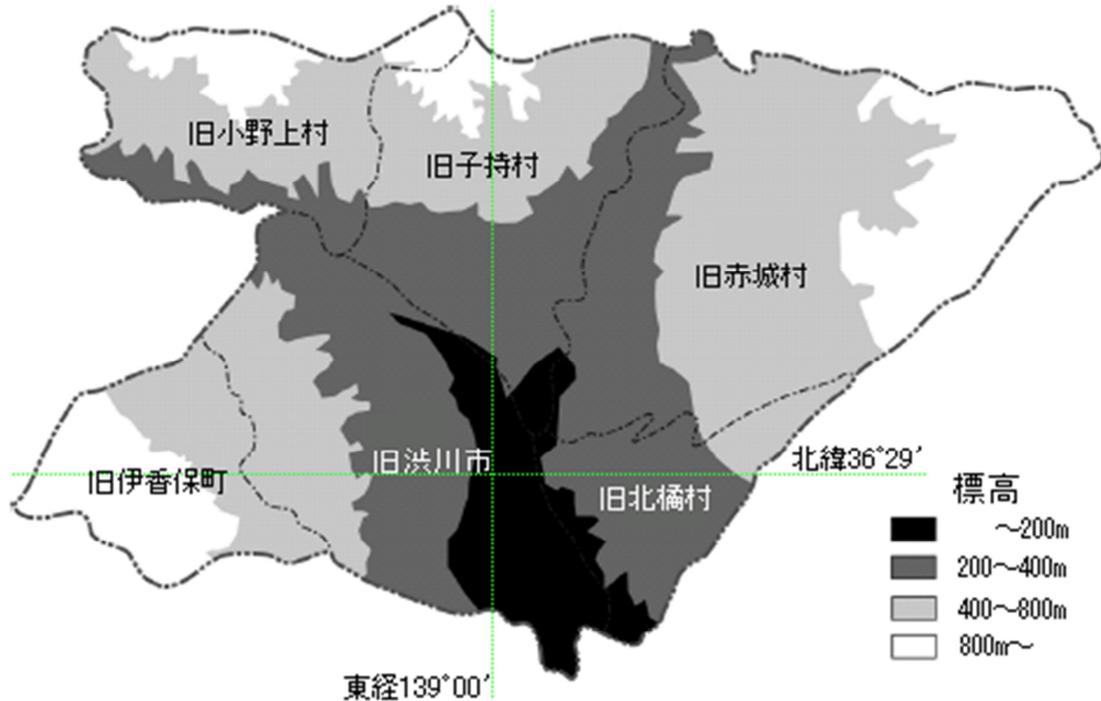
本市の位置



## 2 位置及び面積

単位：km<sup>2</sup>、m

位置(市役所本庁舎)		面積	海拔		
東経	北緯		最高 (鈴ヶ岳)	最低 (半田)	市役所
139° 00'	36° 29'	240.27	1,565	139	196



## 3 評価地目別土地面積の状況

各年1月1日現在、単位：ha、%

	総数	田	畑	宅地	池沼	山林	原野	雑種地	その他
令和3年	24,027.0	861.7	3,753.2	2,210.8	22.1	7,104.9	174.4	1,306.0	8,593.9
	100.0	3.6	15.6	9.2	0.1	29.6	0.7	5.4	35.8
令和4年	24,027.0	858.4	3,737.0	2,216.2	22.1	7,102.9	170.7	1,318.4	8,601.3
	100.0	3.6	15.6	9.2	0.1	29.5	0.7	5.5	35.8
令和5年	24,027.0	853.0	3,727.3	2,224.2	22.1	7,098.1	169.6	1,323.1	8,609.6
	100.0	3.6	15.5	9.3	0.1	29.5	0.7	5.5	35.8
令和6年	24,027.0	850.3	3,712.4	2,226.8	22.1	7,095.6	168.9	1,335.9	8,615.0
	100.0	3.5	15.5	9.3	0.1	29.5	0.7	5.6	35.9
令和7年	24,027.0	843.7	3,701.5	2,234.9	22.1	7,090.9	168.5	1,344.6	8,620.8
	100.0	3.5	15.4	9.3	0.1	29.5	0.7	5.6	35.9

【注】下段は構成比。

資料：税務課

#### 4 市制施行日

市町村名	合併・境界 変更年月日	区域の変更形式	合併関係市町村名
渋川市	平成 18 年 2 月 20 日	新設	渋川市、伊香保町、小野上村、 子持村、赤城村、北橘村

1 市 1 町 4 村が合併し渋川市が誕生しました。



(参考) 合併の変遷

	明治期	昭和期	平成の大合併
渋川村	渋川町	渋川市 (昭和 29 年 4 月 1 日)	渋川市 (平成 18 年 2 月 20 日)
金井村、南牧村、阿久津村、川島村、 祖母島村	金島村		
有馬村、八木原村、半田村	古巻村		
湯上村(行幸田)、石原村、中村	豊秋村		
(伊香保村、湯中子村、水沢村)→伊香保村	伊香保町(明治 22 年 4 月 1 日)		
小野子村、村上村	小野上村(明治 22 年 4 月 1 日)		
上白井村、中郷村	白郷井村	子持村 (昭和 35 年 9 月 1 日)	
横堀村、北牧村、吹屋村、白井村	長尾村		
持柏木村、溝呂木村、北上野村、勝保 沢村、見立村、滝沢村、上三原田村、 三原田村、樽村、宮田村	横野村	赤城村 (昭和 31 年 9 月 1 日)	
津久田村、猫村、長井小川田村、深山 村、棚下村	敷島村		
箱田村、上箱田村、真壁村、八崎村、 分郷八崎村、小室村、上南室村、下南 室村、下箱田村	北橘村(明治 22 年 4 月 1 日)		

## 5 気象の状況

本市の気候は、夏は蒸し暑く冬に晴天が多い太平洋気候と、気温の変化が大きい内陸気候の両面を持っています。夏期は高温となり雷雨が多く、梅雨期や台風期は多雨となりますが、降雨や降雪は比較的少ない傾向にあります。

また、冬から早春にかけての乾燥した冷たい季節風「からっ風」が強く吹くことが特徴となっています。

単位：mm、m/s、℃

	降水量	風速（平均）	気温		
			平均	最高	最低
平成 26 年	997.5	2.7	13.8	38.8	-5.9
平成 27 年	930.0	2.5	14.6	38.5	-4.6
平成 28 年	1,330.0	2.6	14.5	35.5	-7.6
平成 29 年	1,233.0	2.9	13.7	35.0	-5.0
平成 30 年	957.5	2.8	14.8	38.7	-6.7
令和 元年	1,422.0	2.9	14.5	37.7	-4.1
令和 2 年	1,240.0	2.7	14.6	39.8	-5.5
令和 3 年	1,080.0	2.8	14.5	35.9	-6.6
令和 4 年	1,031.0	2.8	14.4	38.7	-4.9
令和 5 年	980.5	2.9	15.6	38.0	-7.5
令和 6 年	1,117.0	2.8	15.6	38.3	-3.1
1 月	24.5	3.5	4.2	15.2	-3.1
2 月	57.5	3.3	5.2	19.5	-2.3
3 月	87.5	3.7	6.5	23.4	-2.9
4 月	83.5	2.7	15.5	29.3	3.3
5 月	93.0	2.9	18.2	30.5	5.7
6 月	95.5	2.3	22.5	34.2	12.7
7 月	135.5	2.6	27.2	38.3	20.2
8 月	247.5	2.1	28.1	36.8	21.9
9 月	143.5	2.0	25.3	34.9	15.1
10 月	103.0	2.3	18.6	30.5	7.0
11 月	46.0	3.2	11.3	23.6	0.4
12 月	0.0	3.4	4.8	16.4	-2.0

資料：渋川広域消防本部

